

令和2年度 鹿嶋市立鹿野中学校グランドデザイン

健康・安全な環境で一人一人の生徒が主役となって学び、夢と「生きる力」を育みます。

本県の教育目標

ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性を培う
 じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
 郷土を愛し協力しあう心を育てる

鹿嶋市の教育目標

地域が育て 地域で育ち 地域を創る 鹿嶋っ子
 一人一人の能力を開発し豊かな人間性をつちかう
 健康と安全の確保に努め活力ある心を育てる
 郷土の理解を深め郷土を愛する心を養う

本校の教育目標

夢をもち 心豊かにたくましく生きる生徒の育成

目指す生徒の姿

鹿野中あいうえお

- ㊦ 挨拶ができる生徒
- ㊧ 意欲をもって取り組む生徒
- ㊨ 美しい環境づくりに取り組む生徒
- ㊩ 笑顔で生活する生徒
- ㊪ 思いやりのある優しい生徒

学校経営の重点

- 1 互いに認め合い、支え合い、学び合う「健康・安全で活力に満ちた楽しい学校づくり」に努める。
- 2 情報化やグローバル化などの社会的変化に対応し、「創意工夫を生かした特色ある学校づくり」に努める。
- 3 コミュニティ・スクール制度を導入し、家庭や地域社会・関係機関との連携を密にして「地域とともにある学校づくり」に努める。

組織目標

- 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図る授業改善を進める。
- 生徒が、互いに認め合い、支え合い、学び合う場の工夫をする。

「主体的・対話的で深い学び」を実現するカリキュラム・マネジメント

「何ができるようになるか(育成を目指す資質・能力)」を明確にして、一人一人の生徒が確実に身に付けることができるように、次の4つのプロジェクトと教職員の資質の向上に取り組みます。
 【「生きる力」を支える確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成と家庭・地域社会との連携】

確かな学力の育成

- 1 基礎的・基本的な知識及び技能の定着
 - 2 学び合い、伝え合う授業の工夫改善
 - 3 TTによる個別指導の充実
 - 4 表現力・コミュニケーション能力の育成
 - 5 家庭学習習慣の確立(自主学習ノート等)
 - 6 読書習慣の定着(朝読書・学校図書館)
 - 7 各種検定(漢字・数学・英語)の奨励
- 話し合い活動に積極的な生徒 90%
 - 家庭学習の提出率 100%
 - 読書年間30冊読破する生徒 50%
 - 各種検定を積極的に受ける生徒 50%

豊かな心と命の教育

- 1 道徳教育の充実
 - 2 人間関係づくり重視の学年・学級づくり
 - 3 生徒主体の学校行事の企画・運営
 - 4 奉仕活動や職場体験など体験学習の充実
 - 5 教育相談活動の充実
 - 6 3年間を見通した夢を育むキャリア教育の実践
 - 7 特別支援教育の充実
- 「学校が楽しい」と感じる生徒 90%
 - 自分から進んであいさつする生徒 90%
 - 道徳科の授業で自分の考えをもつことができる生徒 90%

健康安全・体力づくり

- 1 基本的な生活習慣・態度の確立
 - 2 健康教育の推進(食育・性・がん・薬物等)
 - 3 安全教育の推進(生活・交通・災害)
 - 4 健康・体力に関する自己管理能力の育成
 - 5 体力向上・体力づくりの推進
 - 6 生徒会活動の活性化
 - 7 心技体の充実を目指す部活動の充実
- 体力テストA+B 70%
 - 朝食を毎日食べる生徒 100%
 - 携帯・スマホ使用2時間以内 75%
 - 安全タスキ着用 100%

地域とともにある学校づくり

- 1 社会に開かれた教育課程・外部人材の活用
 - 2 地域への積極的な情報公開(HP・各種便り)
 - 3 生徒による地域貢献・学校貢献
 - 4 学校公開(授業・行事の参観、参加)
 - 5 保護者・地域との信頼関係の構築
 - 6 幼保・小・高・特別支援学校等との連携、交流
 - 7 学校評価の分析と公表
- 外部人材活用 年間15回以上
 - 学校通信等・HP 毎月発行・授業日更新
 - 学校公開日 年間5回以上
 - 生徒の校内外ボランティア参加率 90%

教職員の資質の向上

- いじめ等への対応
- コンプライアンスの確立
- ICTの効果的な活用
- 校内研修の工夫と活性化
- 働き方改革の推進
- 教員評価・人事評価の有効活用

国・県指定事業 「早寝早起き朝ごはん」推進校事業、小中学校における遠隔教育実証研究事業(英語)